

科目名	言語障害論		科目コード	2073	
開講学科	初等芸術教育学科	単位数	2 (計)	形態	講義
教員名	田中 裕美子				
授業の目的及びテーマ：					
<p>言葉は私たちの日常のコミュニケーションにはなくてはならないものです。しかも言葉はものごとを考えたり、新しいことを学習したりするときにも使われます。また、言語活動には聞く・話すに加え、読む・書くも含まれています。このようにわたしたちの生活に欠かせない言葉にはなぜ障害が生じるのでしょうか？本授業では、先ず言葉の特性を学びます。</p>					
授業概要					
<p>人が言語情報を脳でどのように処理しているか、また、言葉を生み出すメカニズムはどのようなものかを理解します。そして、それらの基礎知識に基づいて、大人や子どもにみられるさまざまな言語障害の原因、症状、補助手段(ACC)、接し方、実際の検査方法について学びます。この授業を通して、言語障害がある子どもや大人がもつ困難を理解し、適切な対応とは何かを考える力を養ってください。</p>					
授業計画：					
<p>第1章 言葉とは {15項目について学ぶ 第2章 言葉を生み出すメカニズム {120項目について学ぶ 第3章 言語障害の種類と接し方 {260項目について学ぶ 第4章 言語検査 {91項目について学ぶ</p>					
テキスト	「絵でわかる言語障害－言葉のメカニズムから対応まで」 毛束真知子 著 (学研)	参考文献：			
評価方法：					
<p>通信授業は提出課題{2件)を以って評価する。 面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。</p>					